＜R06-No9：基準点測量：問題＞

次の 1～5 の文は，公共測量における GNSS 測量機を用いた 1～4 級基準点測量について述べたものである。 明らかに間違っているものはどれか。 次の 1～5 の中から選べ。

1. 1 級基準点測量， 2 級基準点測量及び 3 級基準点測量においては，既知点を電子基準点のみとすることができる。
2. スタティック法による観測距離 10km 以上の観測で GPS 準天頂衛星及び GLONASS 衛星を用いる場合は，使用衛星数を 6 衛星以上とする。
3. ネットワーク型 RTK 法では，位置情報サービス事業者で算出された補正データ等又は面補正パラメータを，携帯電話等の通信回線を介して移動局で受信すると同時に，移動局で GNSS 衛星からの信号を受信し， 移動局側において即時に解析処理を行って位置を求める。この解析処理は，観測終了後に後処理により行ってもよい。
4. スタティック法及び短縮スタティック法におけるアンテナ高の測定は，標識上面から GNSS アンテナの位相中心までとする。
5. スタティック法及び短縮スタティック法による基線解析では，原則として PCV 補正を行う。

解答